

平成25年度施政方針(骨子)

平成27年度までの市政運営の方向性を示しつつ、25年度の市政運営におけるテーマ、重点政策、財政計画を明らかにする。

①はじめに

1年目の成果

郷土愛あふれる藤沢 5つのビジョン

鈴木市政1期目における将来像

鈴木市政1期目における普遍的基本的な目指す姿

②社会経済情勢

市を取り巻く世界、日本、神奈川県
の社会経済情勢と市政における課題

③テーマ

実感

市民生活の安全・安心をはじめとする
暮らしやすさの「実感」

共感

多様な主体とのマルチ
パートナーシップに基づく「共感」

存在感

価値の再認識による「人の和も
うるはしい藤沢市」の「存在感」

合言葉＝「高める」

④重点政策(「郷土愛あふれる藤沢」づくり)

実感を高める

- ①地域経済を循環させる。
- ②子どもたちを守り育む。
- ③豊かな環境を創る。
- ④文化・スポーツに親しむ。
- ⑤市民が元気になる。
- ⑥都市基盤を充実する。
- ⑦災害に備える。

地域産業の発展と市の活力再生がなされているという「実感」

子どもたちが健やかに育っているという「実感」

豊かな自然や環境が守られ、創られているという「実感」

市民一人ひとりが身近に文化・スポーツを楽しめるという「実感」

福祉の充実、健康増進から安心して健やかに暮らせるという「実感」

市民にとっても安全・快適で便利であるという「実感」

災害への不安がなく、安心して暮らせるという「実感」

共感を高める

市民の視点による組織改
正、行財政改革等により、
「共感」と市民サービスを高
める。

存在感を高める

新たな政策体系の策定、
実行とシティープロモー
ションにより、藤沢の「存
在感」を高める。

⑤財政計画

平成25年度歳入歳出予算の概況

⑥終わりに

テーマを高め、「郷土愛あふれる藤沢」づくりを推進